

令和元年度業務の実績に関する評価結果の令和2年度業務への反映状況（公立大学法人秋田県立大学）

令和元年度評価における指摘事項	評価項目	令和2年度の業務運営等への反映状況															
<p>県内高校への訪問強化により受験生、入学生の増加は見られたものの、県内出身入学生比率に係る目標が未達成となっており、県内出身学生の確保に向けた更なる努力が期待される。</p> <p>なお、高大接続塾ハイレベル講座が新型コロナウイルスの感染症拡大防止の観点から中止となっているが、今後少人数で複数回実施する等、県内大学だからこそできる方法を検討していただきたい。</p>	<p>I-1-1</p>	<p>○県内出身学生の確保策として、新たに設けた「総合型選抜」を周知するため、各学部長をはじめ各学部の入学対策委員長や入試担当職員が、県内の全ての高校を訪問し、制度説明や出願促進活動を行った。その結果、「総合型選抜」の出願倍率は2.85倍となり、県内高校生の確保を推進した。また、進学推進員による県内外の高校訪問や総合型選抜実施後のアフターフォロー訪問で得た情報を学内で共有するとともに、当該情報の詳細な分析と検討を行い、令和3年度の募集活動や入試の検証に活用した。さらに、令和4年4月入学者向け入試ガイドに入学生特待生制度（奨学金制度）を新たに掲載するなど、県内出身学生確保に向けた周知活動の更なる強化を図った。</p> <p>○高大接続塾ハイレベル講座（数学、生物・化学）の実施方法を見直し、従来の座学型に加え、新たに少人数に分けた実験実習型を複数回実施するなど、新型コロナウイルスの感染拡大防止策に配慮した取り組みを行った。また、一部の科目（生物・化学）の開催時期を高校生の参加しやすい時期（夏休み）に変更した結果、県内21校から197名の参加があり、コロナ禍においても、県内大学としての強みを活かして高大接続塾ハイレベル講座の充実を図った。</p> <p>※総合型選抜：秋田県内高校在籍者を対象とし、全学部全学科で導入した主体性や意欲を重視する入試制度。</p> <p>【県内出身入学生比率】</p> <table border="0"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>目標</td> <td>35%</td> <td>→実績</td> <td>33.9%</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>目標</td> <td>35%</td> <td>→実績</td> <td>32.9%</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>目標</td> <td>35%</td> <td>→実績</td> <td>29.5%</td> </tr> </table>	令和2年度	目標	35%	→実績	33.9%	令和元年度	目標	35%	→実績	32.9%	平成30年度	目標	35%	→実績	29.5%
令和2年度	目標	35%	→実績	33.9%													
令和元年度	目標	35%	→実績	32.9%													
平成30年度	目標	35%	→実績	29.5%													
<p>社会人学生の受入れなど博士後期課程への入学者確保の取組は評価されるものの、収容定員充足の目標が未達成となっており、前期課程への入学者増加に向けた更なる取組が期待される。</p>	<p>I-1-2</p>	<p>○学部学生の大学院進学を促すため、進路ガイダンスの中で大学院についての説明会を開催したほか、高校生向けの進学説明会などでも本学大学院の魅力を発信した。</p> <p>○システム科学技術研究科（博士前期課程）では、分野横断的な教育体系を構築するための専攻改組に取り組み、輸送機械やスマート農業に関する教育プログラムなどを盛り込んだ総合システム工学専攻と秋田大学と共同で設置する共同サステナブル工学専攻の設置準備を進め、大学院教育の充実を図った。</p> <p>○大学院優秀学生奨学金制度では、令和2年度入学者30名（年間授業料相当額給付対象者13名、年間授業料相当額の半額給付対象者17名）を新たに認定し、前年度認定者（博士前期課程2年生）28名（年間授業料相当額給付対象者11名、年間授業料相当額の半額給付対象者17名）と合わせた計58名に対して計2,183万円を給付し、経済面での支援を行った。</p> <p>【大学院収容定員充足率】</p> <table border="0"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>目標</td> <td>100%</td> <td>→実績</td> <td>87.7%</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>目標</td> <td>100%</td> <td>→実績</td> <td>87.7%</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>目標</td> <td>100%</td> <td>→実績</td> <td>91.3%</td> </tr> </table>	令和2年度	目標	100%	→実績	87.7%	令和元年度	目標	100%	→実績	87.7%	平成30年度	目標	100%	→実績	91.3%
令和2年度	目標	100%	→実績	87.7%													
令和元年度	目標	100%	→実績	87.7%													
平成30年度	目標	100%	→実績	91.3%													